

令和7年12月1日発行

発行 栄東地区まちづくり未来会議

(TEL711-2203)



栄東地区まちづくり未来会議

検索



--令和7年10月23日(木)--



赤れんが庁舎を散策

健康ウォーク歩こう運動



毎月、訪問先を変えて実施している栄東連合町内会女性部主催の健康ウォーク歩こう運動ですが、この日は、旧道庁の赤れんが庁舎を訪ねました。

午前9時に日の丸会館を出発し、地下鉄でさっぽろ駅まで行き、そこから徒歩で向かいました。北海道道庁旧本庁舎の赤れんが庁舎は、国指定重

要文化財で、令和元年から、休工期間を挟みながら、5年余りに及ぶ大規模改修を行い、本年7月25日にリニューアルオープンしました。

明治の風格が感じられる正面の階段▶



庁舎内には、赤れんが庁舎の歴史やアイヌ文化・歴史、そして北海道遺産・文化などの展示があり、参加された44名の方々は、思い思いに庁舎内を歩きながら、その歴史を振り返っていました。

また、庁舎内には白い恋人の直営店もあり、買い物をしたりして楽しました。見学後は、近くのレストランで昼食を取る参加者もあり、世間話に花が咲いていました。知らず知らずに1万歩を超



▲床一面に描かれた北海道の古地図

えたばかりではなく、こうした交流も、健康ウォーク歩こう運動の楽しみと言えましょう。

藤原信之さん 優良育成者表彰を受賞

栄東地区青少年育成委員会の藤原信之委員が、このほど、札幌市から青少年の優良育成者として表彰を受けました。

藤原さんは、平成23年度から青少年育成委員会委員として14年間にわたり、青少年の健全育成に取り組んでいます。この間、地区協議会の幹事、会計監査などの役員を歴任したほか、平成26年からは文化部のリーダーとして、子どもたちに昔遊びを体験してもらう「あそびの広場」の企画運営を10年以上担ってきています。

また、すすきのの神輿渡御という伝統文化活動に38年にわたって取り組み、リーダーとして活動中で、11年前からは豊水の北海道神宮祭の子ども神

輿復活に積極的な支援を行い、子どもたちに伝統文化にふれあう機会を創出し、その健やかな成長を育んでいます。

これらの活動に多くの方々から高い評価を得て、このたびの表彰に至ったものです。同氏には、11月1日に開催された令和7年度青少年育成大会の席上で表彰状が手渡されました。これまでの青少年の育成活動に厚く感謝申し上げます。



--令和7年11月15日(土)--

フルオーケストラを体感！

シニア憩いの広場



札幌フィルハーモニー管弦楽団の演奏会が、栄小学校の体育館で開催されました。『シニア憩いの広場』と題した、栄東地区福祉のまち推進センター・栄東地区まちづくり未来会議・栄東連合町内会の共催事業で、栄東地区で初めてのフルオーケストラによる本格的なコンサートです。この日、148名のシニアや栄小学校の児童・保護者が鑑賞しました。

同管弦楽団は、創立54年という歴史ある楽団で、現在社会人、学生の69名の団員が定期演奏会や社会貢献活動で様々な演奏会を開催しています。昨年、一昨年と栄東地区のアンサンブルコンサートにご協力いただき、本格的なオーケストラの演奏を聴きたいという要望に、快くお引き受けいただき、今回初めて実現したものです。

プログラムは、「歌劇「アイーダ」より『凱旋行進曲』」「アルルの女第2組曲」で前半を開始。途中、指揮者・板倉雄司(札幌創成高等学校・教諭)さんの分かりやすい解説と共に、弦楽器、管楽器、打楽器などの楽器紹介があり、立ち上がって紹介に見入る参加者もいました。静けさ、響く音、悲しみ、喜び、怒り、神秘など楽器から伝わるオーケストラの魅力が体感できました。お子さんや大人の方が指揮を体験するコーナーもあり、自分の指揮のスピードや強弱に合わせて音楽が変わることを実体験し、体験者からは「一生忘れません」と、大きな感動を呼んでいました。



▲大きな身振りで指揮者気分を満喫！

後半は、ルロイ・アンダーソン特集(そりすべり・ワルツィングキャット・トランペット吹きの休日・シンコペーティッドクロック・舞踏会の美女)と、誰もがどこかで聞いたことがあるような馴染みのある選曲で、体育館に響くクラシック音楽を楽しんでいました。

栄東地区での初めての試みでしたが、参加者に大いに喜んでいただき、成功裏に演奏会を終えました。素晴らしい演奏会開催にご支援ご協力いただいた札幌フィルハーモニー管弦楽団のみなさんに厚くお礼申し上げます。

--令和7年11月13日(木)--

場、情報がポイント

高齢者相談機関と意見交換会

この日、栄東地区の6町内会(元園、栄日の丸、栄東第一、たんぽぽ、栄北東、新生の各町内会)と地域の高齢者相談機関(介護予防センター栄・丘珠、東区第3地域包括支援センター、東区社会福祉協議会、東区保健支援係)の情報意見交換会(地区地域ケア会議)が日の丸会館で開催されました。

まず、相談機関から栄東地区の高齢者の状況や相談傾向、要介護認定や認知症・軽度認知障害のデータ、健康寿命の延伸の大切さやフレイル予防のポイントなどのお話をありました。続いて、2つのグループに分かれて情報交換を行い、各町内会とともに、見守り活動や声かけ、茶話会の実施、お食事会など

高齢者の健康づくりを意識し、様々な活動をされていることを共有しました。その中で共通する悩みの多くは、「活動の場やきっかけづくり」、「高齢者との円滑な情報共有をどのようにするのか」という点が浮かび上りました。

栄東地区では学校活用、福祉施設の開放、お寺での町内会活動などもあり、今後、身近な活動の場の開拓、そして、高齢者に絞った効果的な情報提供の工夫などの大切さが共通認識となりました。

これから超高齢化が進みます。地域と関係機関が一体となって、誰もが地域で健やかに暮らせる環境づくりが求められていると言えましょう。

